

# くまがや

NO. 39 平成20年 12 月号



「第7回 オ・ドレなおざね」 歩行者天国となった国道17号を舞台に、市内外よりたくさんのチームが参加し素晴らしいストリートパフォーマンスを披露しました。

## 特集

### ▼ P2

第3回子ども議会が開催  
されました

### ▼ P4

マニフェストの取組状況  
を公表します

### ▼ P6

熊谷市文化功労者の表彰

### ▼ P7

人権特集

### ▼ P8

市政ワイド

12月3日～9日は「障害者週間」です  
ほか

### ▼ P10

市政情報

### ▼ P16

くらしの情報

催し・講習・募集・試験・スポーツ

### ▼ P20

くらしの相談

### ▼ P21

いきいき元気みんなの健康

### ▼ P24

文化施設情報

### ▼ P28

ニャオざね、くま博士の教えて！熊谷

### ▼ P30

金子兜太とうた氏が文化功労者に選ば  
れました

### ▼ P31

フォトニュース ほか

### ▼ P32

情熱世代 夢追い人・フレッシュクッキング

●熊谷染小紋図案（市立熊谷図書館所蔵）

# 第3回子ども議会が開催されました



富岡市長（前列中央左）、泉市議会議長（前列中央右）と子ども議員

10月17日、熊谷市議会本会議場で、市内の17の中学校から代表として選ばれた2年生男女1人ずつ、計34人が参加して、第3回子ども議会が開催されました。会議は一般質問形式で行われ、普段感じていること、疑問に思っていることについて、どの議員も堂々とした態度で質問を行い、市長はじめ、副市長、教育長、担当部長が答弁しました。この子ども議会は、次代を担う子どもたちに議会や市政について知ってもらい、また、日頃の子どもたちの目を通した率直な意見を市政に生かすために行われたものです。

◆広報広聴課 ☎内線 206

**Q** 分別式ごみ箱を設置して、市の活動を市民に見せることが環境への意識化のスタートだと思えますが、いかがですか。

**A** 現在のごみ収集の基本的な考え方は、分別の徹底と再資源化の推進で、ごみは自治会などで定めた集積所に分別して出してもいい、また家庭以外の場所でも

に取組みました。熊谷市の予算の編成に当たりましては、創意工夫により、限られた財源を最大限に有効活用し、市民のニーズに合った事業に重点的に配分しています。なお、熊谷市の財政は、財政状況を示す様々な指標からみても健全です。



真剣に答弁を聴く

ごみも持ち帰り、分別して集積所へ出してもらうこととしていきます。新たにごみ箱を設置することにより、簡単にごみが捨てられるようになること、ごみの量が増えたり、危険物や有害ごみなどを捨てられたりという心配などもありますが、これからは現在の集積所で対応していきたいと考えています。また、お祭などの特別な行事のときに出るごみについては、うちわ祭などのように主催者が自主的に仮設のごみ箱を設置している例もありますので、他の行事についても、臨時的なごみ箱の設置をお願いできないか、検討していきたいと考えています。



演壇で質問をする

**Q** 熊谷市には県立高校はあるのですが、私立高校は1校もありません。私立高校を誘致することはできないでしょうか。

**A** 熊谷市では、これまで、市立女子高校跡地の活用策として、いくつかの私立大学との間で附属中学・高校の一貫校誘致の話合いを行ってききました。残念ながら、開校決定には至りませんが、したが、これからも、私立学校の誘致に取組み、皆さんや皆さんの後輩のために、受験の選択肢が広がるように努力していきたいと考えています。



演壇で質問をする

に涼しさを提供する事業です。また「熱中症予防情報発信事業」では、登録のあった携帯電話にメールを配信し、熱中症に注意するよう呼びかけます。学校や保育所では、草花を育てるなど緑化によって、過ごしやすき生活環境をつくる「花、緑いっぱい事業」があります。こうした取り組みは、市のホームページで詳しく紹介し、FM放送のNACK5でもPRしました。熊谷市民を暑さから守り、熊谷市を活性化させる事業として、これからも継続していきたいと考えています。

**Q** 今、あつぱれ！熊谷流プロジェクトがとも注目されています。具体的にどのような取組みを行っていますか。

**A** このプロジェクトは、基本的に3つの柱があり、23の事業に取組んでいます。3つの柱とは、市民の健康対策、地球温暖化対策、そして、地域資源の活用策です。「冷却ミスト事業」は、熊谷駅に設置した機械から人工的に霧を発生させ、気化熱を利用して周囲の気温を下げ、市民や観光客

**Q** 今年から、通院にかかる料も医療費も中学校卒業まで大丈夫なのではないでしょうか。

**A** 中学校卒業までを対象としているのは、埼玉県内40市の中で、2市という状況です。こども医療費の対象者の拡大は、熊谷市の財政に大きく影響しますが、それ以上に、子育てをする家庭を支援することが重要と考え、優先的



挙手をして質問に臨む

**Q** 冷水機を各学校に来年の夏からでも設置することはできませんか。

**A** 現在、冷水機を独自に設置している学校は、小学校3校、中学校8校です。本市の水道水は、飲み水として良質でおいしいという評価を受けていますので、夏場の熱中症予防のための水分補給に使用することは、よいことだと思います。今後は、冷水機の管理のあり方などについても検討していきたいと思えます。

**Q** なぜ、熊谷市では二期制に統一しているのでしょうか。二期制の利点をより具体的に教えてください。

**A** 熊谷市が、すべての小・中学校で二期制を実施しているのは、市内の小・中学校の皆さんが、知・徳・体のバランスのとれた学力をさらにつけてほしいという願いが強いからです。二期制の方が授業時間数が増加し、勉強につまずいたときにその補充にあてる時間も増えました。さらに、新しい通知票に変えて学期の途中の夏休みや冬休みの前に、学習の目標を立てたり、自分の学習のつまずきを解決したりできるようにになりました。これから始まる国の新しい教育計画にもほぼ対応できています。その結果として、これまでの学力調査などにおいても、二期制を早くから実施している学校から順に、成績が良くなっていることもわかってきました。これからも、皆さんがさらにがんばってくださるよう応援していきます。



答弁を行う富岡市長

このほかにも貴重なご意見をいただきました。これからの市政運営の参考にさせていただきます。なお、詳細については、市ホームページに掲載しています。

## 子ども議員の感想 子ども議会を終えて

- ・他の学校の生徒の意見、話し方、聴き方など非常に参考となった。
- ・質問をするのにとっても緊張してしまっていたが、貴重な体験ができた。
- ・議会のしくみや行われ方など、今まで知らなかった議会について学ぶことができた。
- ・質問者の方を向いて名前を呼びかけての答弁は、自分の意見をしっかりと聴いてもらっている感じがよかった。
- ・答弁を聴いていて、少しわからない単語もあった。
- ・これからは、インターネット配信される議会を見たり、今回だけでは知りきれなかったことを知っていこうと思う。



議場の様子

○印：議長 ○〇印：副議長

学校名	議員氏名
荒川中学校	加藤 正樹
仲谷 豊歌	大淵 英恵
富士見中学校	鈴木 秀康
大原中学校	橋本 静
熊谷東中学校	加納 大樹
玉井中学校	大沢 直哉
大麻生中学校	西 美樹
中条中学校	新井 秀都
吉岡中学校	渡辺 真琳
別府中学校	木村 大輝
三尻中学校	瀧 瑞穂
奈良中学校	大田 青志
大幡中学校	中島 はる名
大里中学校	鳥海 早杜
妻沼東中学校	大浦 礼士
妻沼西中学校	井原 黎二
小島中学校	滝澤 望美
江南中学校	栗原 遠大
	代 有純
	加藤 友里香
	シヨルツ 洋司
	岡田 知樹
	須永 明日香
	金谷 一希
	杉山 沙也加
	赤石 真奈美
	野村 和生
	橋本 一輝
	平井 愛実

# マニフェストの取組状況を公表します

市長の政策提言(マニフェスト)について、就任三年目の取組状況をお知らせします。なお、市ホームページにも掲載しましたのでご覧ください。企画課 内線215

自己評価は87点！  
進捗率95%

これまでの推移

年目	進捗率	自己評価
1年目	79%	70点
2年目	93%	81点
3年目	95%	87点

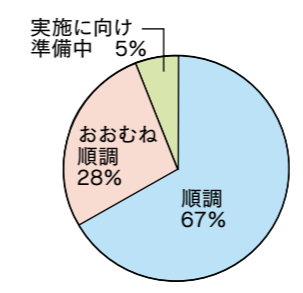
## 【概要】

84項目の政策提言の達成度を、実績値や取組状況を踏まえて「順調」(3点)、「おおむね順調」(2点)、「実施に向け準備中」(1点)、「遅れている」(0点)の4段階で評価しました。

実施時期を「4年以内」とした提言を除いた81項目の提言では、「順調」18項目、「おおむね順調」12項目、「実施に向け準備中」10項目、「遅れている」11項目あり、進捗率は95%になります。

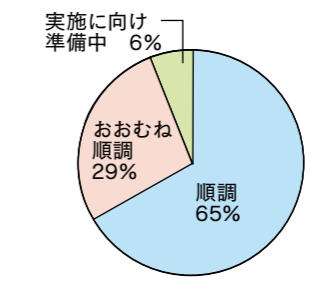
81項目の提言の達成度を点数で表すと243点満点中212点(100点満点に直した自己評価87点)になります。

## 「4年以内」とした提言を除いた政策提言の進捗率



政策提言全体では、「順調」、「おおむね順調」に推移しているものは79項目あり、進捗率は94%になります。

## 政策提言全体の進捗率



84項目すべての提言の達成度を点数で表すと252点満点中218点(100点満点に直した自己評価86.5点)になります。

## 【この1年の主な成果】

### 1 子育て環境・教育環境を充実します

子育て環境の充実を目指して、成田小学校の余裕教室を利用し、新たに児童クラブを開設しました。これにより、公立児童クラブの定員は1,230人となり、子ども医療費は、平成18



成田小学校児童クラブ

政策分野	政策提言	達成度
子育て・教育	児童クラブの充実	★★★★
	子育て支援優良企業への応援	★★★★
	虐待から児童を守る組織の設置	★★★★
	入院費補助を中学校卒業まで延長	★★★★
	ブックスタート事業の実施	★★★★
	幼稚園と保育所の一体化促進	★★★★
	小・中学校の不登校4割減	★★★★
	学力向上対策の推進	★★
	小・中学校へ扇風機等の設置	★★★★
	小・中学校施設の整備・改造	★★
	学校図書館及び図書館補助員の充実	★★★★
	立正大学等との連携強化	★★★★
	新熊谷市を語る講師の養成	★★★★
	公民館活動充実への支援	★★
	不妊治療支援	★★★★
学校給食の自校方式について2年以内に結論	★★	
生涯学習センター建設のための構想策定	★	
安心・安全	自主防災組織の拡充	★★
	地域ぐるみの防災対策への支援	★★★★
	悪質な訪問販売等からの高齢者保護	★★
	多様な防災情報伝達手段の充実	★★
	JR熊谷駅周辺に防犯拠点の設置	★★★★
	防犯灯の整備促進	★★
	個人情報保護のための認証規格の取得	★★
	即時対応型防犯ネットワークの構築	★★★★
	雇用の男女平等推進とDV対策の強化	★★★★
	NPO法人、地域ボランティアの倍増	★★★★
各種審議会における公募委員の義務付け	★★★★	
協働参画	各種審議会の女性委員を平成20年度までに30%以上に	★★
	高齢者の知識を活かす仕組みづくり	★★
	まちづくり基本条例の制定	★★★★
	パートナーシップ・マニュアルの策定	★★★★
	協働事業提案制度の創設	★★
	パブリックコメントの義務付け	★★★★
	ボランティア活動拠点の確保	★★★★
新市早期一体感醸成のための自主事業支援	★★★★	

### 2 安心なまち・安全なまちを創ります

自主防災組織の数は、昨年10月の100組織から、本年10月には115組織となり、自主防犯組織は、本年9月末には、252団体を数え、災害に備え、犯罪を未然に防ぐ地域の体制づくりが進んでいます。また、本年10

### 3 すべての人が協働して参画する社会を創ります

ボランティア活動拠点の確保を目指して、市民活動支援センターを本年3月1日に開設しました。センターの登録団体は、本年10月には70団体となっています。また、まち(地域)の課題を、市民活動団体と市の協働による新たな発想や手法によって解決するため、協働事業提



市民活動支援センター開所式

## 4 健康・福祉のまちを創ります

全国大会や県大会に出場する子どもたちを少年熱中大使として「あついで!熊谷」オリジナルTシャツをプレゼント。試合会場を着用していただき熊谷市をPRしていただきます。さらに、11月3日には、日本を代表するランナーが健康を競う、東日本実業団対抗駅伝競走大会が、熊谷スポーツ文化公園陸上競技場をゴールに男女同時に開催され、「スポーツ熱中都市宣言」に掲げた、「実践」「心援」「協力」が進んでいます。



少年熱中大使 激励会

## 6 ブランド力のある元気な産業を育てます

創作かき氷「雪くま」は、熊谷の夏のブランドとして、新聞、テレビ、雑誌などの各



妻沼行政センターの壁面緑化

## 7 生活しやすい都市機能の充実したまちを育てます

JR籠原駅のエレベーターが本年3月に完成し、移動の円滑化が図られました。また、蚕業試験場跡地は、ひろばとして整備し供用を開始し、本年度中にトイレを設置



熊谷市総合振興計画

## 8 自立した地方自治のため行政改革を進めます

「川と川 環境共生都市熊谷」を将来都市像とする総合振興計画が、本年4月にスタートし、20万都市熊谷の新たなまちづくりが始

凡例  
★★★★ 「順調」  
★★ 「おおむね順調」  
★ 「実施に向け準備中」  
■ 「事業を拡充・強化します」  
■ 「事業を継続します」  
■ 「すぐにはじめます」  
■ 「1年以内にはじめます」  
■ 「2年以内にはじめます」

まりました。また、市有施設の指定管理者導入数は、現在21施設と、目標の20施設を達成しました。さらに、市税納付の利便性を図るため、昨年5月に開始した市県民税等の、コンビニエンスストアでの納付は、その割合を昨年度と比較すると、本年9月末で、金額では、7.4%が10.2%に、件数では13.4%が21.5%と金額・件数とも大幅に増加しています。

## 5 環境を大切にすまを創ります

「あついで!熊谷流」事業として、屋上壁面緑化を実施。

政策分野	政策提言	達成度
健康福祉	基本検診、人間ドックの支援拡充	★★★★
	スポーツ熱中宣言都市の推進	★★★★
	介護予防施策のメニューづくり	★★★★
	高齢者虐待防止ネットワークシステムの構築	★★★★
	(仮称) 障害者計画の策定	★★★★
	全身性障害者介助人派遣事業の実施	★★★★
環境	発達障害児に対する支援体制の整備	★★
	子ども環境教育の拡充	★★★★
	アスベスト対策の緊急実施	★★★★
	屋上緑化・壁面緑化の推進	★★
	太陽光発電システムの導入と風力発電の研究	★★★★
産業	天然ガス車の導入	★★★★
	循環型社会形成推進地域計画の策定	★★★★
	たばこの路上喫煙・ポイ捨て禁止条例の制定	★★★★
	地産地消の推進	★★
	グライダーフェスタの拡大	★★
	熊谷ブランドの創造と全国展開	★★★★
	インターネット上に「熊谷“食の安全安心”市場」開設支援	★
	個性ある商店街、個店づくりを促進	★★★★
	トライアル発注制度の新設	★★★★
	企業立地を促進するための産業振興条例の制定	★★★★
のんびり熊谷、ゆったり観光を推進	★★	
都市機能	テクノグリーンセンターの整備	★
	JR籠原駅周辺施設整備	★★
	都市計画道路の早期供用開始	★★★★
	生活道路の整備	★★
	幹線第3号の整備	★★
	安心でおいしい水の安定供給	★★★★
	田園地区のまちづくりの推進	★★
	JR籠原駅にエレベーターの設置	★★★★
	旧市町の動脈となる道路網整備	★★
	総合的な景観形成計画の策定及び実施	★★★★
蚕業試験場跡地を公園等に整備	★★★★	
「彩の国創造の森プラン」地域の幹線道路整備	★★★★	
行政改革	新ハートフル・ミーティングの実施	★★★★
	4年間で20億円の人員費の削減	★★★★
	総合振興計画の策定	★★★★
	市長交際費の常時公開	★★★★
	4年間で市有施設の20箇所以上を民間管理等へ	★★★★
	重複施設の見直しと徹底活用	★
	市民満足度評価調査の実施	★★★★
	入札適正化委員会を設置	★★★★
電子入札の導入	★★★★	
客観的な人事管理制度を推進	★★★★	
コンビニで市税納付可能に	★★★★	

# 😊 まちを愛し、地域を愛し、人を愛する心をめざして 😊

◆人権政策課 ☎内線 356 ◆社会教育課 ☎内線 388

12月10日は「人権デー」、12月4日～10日は、「人権週間」、12月10日～16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。啓発週間に機に拉致問題に対する関心を一層高めていただくようお願いいたします。

10月18日、第6回大里郡市人権フェスティバルが、江南総合文化会館ピピアで開催され、各市町の小学校5・6年生の特選作品（ポスター・標語）の表彰が行われました。その中の本市小学生の特選作品を紹介します。

## 人権ポスター



成田小学校6年  
佐藤 裕亮さん



大里小学校6年  
三村 桃子さん



江南北小学校6年  
大澤 佑樹さん



久下小学校6年  
大竹 萌奈美さん



秦小学校6年  
宮島 達則さん

人権標語	学校	学年	受賞者
「ごめんね」は 心をつなぐ おまじない	大幡小学校	5年	新田 優利さん
ありがとう その一言で 心はぽっかぽか	佐谷田小学校	5年	腰塚 日和さん
人にはしない 自分がされて いやなこと	星宮小学校	5年	惣山 紗知さん
ちょっとまって 自分におきかえ 行動しよう	男沼小学校	5年	鯨井 一希さん
築こうよ 心が笑顔になる社会	江南南小学校	5年	飯島 かれんさん

人権ポスター・標語作品展 とき 12月8日(月)～12日(金) ところ 市役所1階ホール南

## ハートフルセミナー

(人権問題研修会・指導者養成講座)

ところ 熊谷文化創造館さくらめいと月のホールまたは太陽のホール  
申込み 電話で人権政策課または社会教育課へ。  
※会場により定員が異なります。※定員になり次第締切ります。  
※2月7日だけの申込みもお受けします。2月7日は託児(未就学児)があります。申込みの際お申し出ください。

とき・ところ・定員	テーマ	講師およびオープニングアトラクション
平成21年1/21(水) 13:30～15:30 月のホール 250人	テーマ【女性の人権】 「国際社会と女性の人権」 ～女性差別撤廃条約のめざすもの～	川真田 嘉壽子氏(立正大学法学部教授) オープニング: ハートフルミュージック(ヴィオリラの演奏)
1/28(水) 13:30～15:30 月のホール 250人	テーマ【同和問題】 「同和問題と教育」 ～一人ひとりの人権を尊重するために～	大槻 咲男氏(埼玉県人権教育推進協議会副会長) オープニング:熊谷市消防音楽隊
2/7(土) 13:20～15:40 太陽のホール 800人	テーマ【人権一般】 「語りは祈りの心」 ～民話の世界と人権のお話～	常田 富士男氏(俳優・声優) オープニング:一筆会(琴の演奏)

## 平成20年度「人権尊重社会をめざす 県民運動強調週間」に係る事業

■人権・同和問題を考える「県民の集い」

とき 12月6日(土) 9:30～15:00  
ところ 本庄市民文化会館  
定員 先着1,200人(事前申込み不要)  
入場料 無料  
◆県人権推進課 ☎048-830-2258

ところ	時間	内容
ホール	10:00～	隣保館および教育集会所利用者の活動成果発表(舞台発表)
	13:30～	障害を持つ人の人権をテーマとした講演 紺野 大輝氏(笑顔配達人)
	14:20～	三善 英史氏 人権トーク&コンサート
多目的ホール他	9:30～	隣保館および教育集会所利用者、障害を持つ人の活動成果発表(作品展示) ・啓発資料展示、ビデオ放映

# 熊谷市文化功労者の表彰

熊谷市教育委員会表彰規程に基づき、熊谷市文化功労者の表彰式が大里生涯学習センター「あすねつ」で行われました。文化功労者は、齋藤重郎氏、佐藤恒夫氏、福島茂徳氏です。また、教育関係職員38人も表彰されました。

◆社会教育課 ☎内線 389



さいとう じゅうろう  
齋藤 重郎氏  
(80歳) 向谷

氏は、昭和23年に東京高等師範学校(現筑波大学)を卒業後、埼玉県立小川高等学校、熊谷高等学校において化学の教員として教鞭をとり、教育力向上に尽力しました。

昭和47年からは、埼玉県教育局指導課において指導主事を務め、昭和52年には、埼玉県立鴻巣高等学校に校長として着任以降、妻沼高等学校(初代)、熊谷女子高等学校、浦和第一女子高等学校の校長を歴任しました。

平成6年からは、大里コミュニティセンター所長を務め、文化団体の組織化と育成に尽力し、地域のリーダーとして社会教育に積極的に携わりました。

平成7年には、地域に密着した歴史研究会の設立に努力し、自ら会長として研究を進めるとともに、その成果を会報として発行し、郷土史の振興発展に大きく貢献しました。

また、平成15年には、根岸友山・武香顕彰会の設立に尽力し、会長として会員とともに郷土の偉人である根岸友山・武香の業績を発掘し、講演会・展示会の開催や書籍の出版を通じて、その業績を広く紹介することにより、大きな成果を挙げました。

さらに、平成19年には、新熊谷市の魅力や可能性を広く市民に語る「熊谷学」講師として市の資格認定を受け、その活動の幅を広げるとともに、本市教育委員会が発行した総合文芸誌「文芸熊谷」の創刊に選考委員長として尽力しました。

このように本市の文化の振興・充実に大きく貢献した功績は、誠に顕著であります。



さいとう つねお  
佐藤 恒夫氏  
(71歳) 石原

氏は、昭和36年に埼玉大学を卒業後、熊谷市立荒川中学校に体育教師として着任し、本市がバスケットボールの会場となった昭和42年の埼玉国体を契機として、本市中学校におけるバスケットボールの競技力のさらなる向上に情熱を持って指導にあたりました。

また、埼玉県バスケットボール協会の要職を歴任するとともに、埼玉県実業団バスケットボール連盟の創立に尽力するなど、埼玉県のバスケットボール競技の普及・強化に大きく貢献しました。

昭和57年からは、本市教育委員会保健体育課指導主事、同課長補佐、同課長を歴任し、平成4年からは熊谷市立大幡中学校長、熊谷市立熊谷東中学校長を務め、平成10年3月まで通算37年間にわたり、終始一貫、教育者としての職責を強く自覚しながら、職務に精励し、本市はもとより、大里教育事務所管内の教育力の向上に貢献しました。

また、平成2年に産声をあげ、本年で19回目を迎える「熊谷さくらマラソン大会」では、その黎明期から警察関係者との協議や市内企業に協賛を求めるとともに、参加者が8,000人を超えるまでに成長した本市一大スポーツイベントとして、その礎を築きました。

さらに現在も熊谷市体育協会や熊谷市陸上競技協会の副会長として、熊谷さくらマラソン大会実行委員会に参画し、総務委員長として運営の中核を担っています。

このように、卓越した情熱と統率力により本市の体育の振興・向上に寄与した功績は、誠に顕著であります。



ふくしま しげのり  
福島 茂徳氏  
(85歳) 本石

氏は、拓殖大学在学中の昭和18年に学徒出陣で入隊し、終戦後は、約2年間に渡りシベリアに抑留されました。

シベリア抑留時代に短歌と出会い、昭和25年からは、県内の公立中学校において教諭、教頭、校長を歴任しながら、生徒の情操教育の一環として、短歌の創作を学校を挙げて奨励、展開することにより、大きな成果を遂げました。

退職後は、シベリア抑留時代を想起し、歌集「凍土に呻く」を発刊するとともに、同名で制作したビデオ作品により、第19回日本ビクター東京ビデオフェスティバルにおいてブロンズ賞を受賞しました。

また、平成10年からは、熊谷次郎直実や玉津留姫、平直貞、中条家長、権田愛三、竹井澹如、奥原晴湖、斎藤別当実盛、荻野吟子、井田友平、根岸友山といった本市に縁のある、多くの郷土の偉人を題材に、その業績を絵本やビデオ作品にして発表するとともに、東松山市の生きがい大学や本市の公民館等で開催される教養講座等において講師を務めるなど、市民が郷土の偉人や歴史について理解を深めることに大きく貢献しております。

さらに、平成19年には、新熊谷市の魅力や可能性を広く市民に語る「熊谷学」講師として本市の資格認定を受け、その講演活動の幅を広げながら、地域に密着した活動を展開しています。

このように本市の文化や学校教育、社会教育の振興・充実に大きく貢献した功績は、誠に顕著であります。

応援します  
あなたの子育て  
◆保育課 TEL 内線 431

本市では、さまざまな子育てを支援する事業を実施していますので、その一部をご紹介します。  
○一時保育 保護者の仕事の都合や病気あるいはリフレッシュを図るため等で、一時的に児童の保育が必要になった時に、下記の各保育園において児童をお預かりします。詳しくは、各保育園に直接お問合せください。

実施保育園	利用時間	所在地	電話番号	料金
新里保育園	月～金曜日 8:00～16:00	肥塚 808-3	048-524-1178	年齢に関係なく1時間 700円 または 3歳未満 1日 3,000円 3歳以上 1日 2,500円
ことぶき乳児保育園	月～金曜日 8:00～16:00	三ヶ尻 6338-2	048-532-2916	
かこはらことぶき保育ステーション	月～土曜日 8:00～16:00	籠原南 1-91	048-533-0776	
ことぶき花ノ木保育園	月～金曜日 8:00～16:00	三ヶ尻 1817	048-531-0344	
ほしのみや保育園	月～金曜日 8:00～16:00	池上 576-1	048-524-9876	
第三なでしこ保育園	月～金曜日 8:00～16:00 土曜日 8:00～12:00	円光 2-10-10	048-520-6112	
しらこぼと保育園	月～金曜日 8:00～16:00	玉井 1154-3	048-530-3618	年齢に関係なく1時間 800円または1日 4,000円
新里第2保育園	月～土曜日 8:00～16:00	筑波 3-202 ティアラ 21 4階	048-599-0022	
籠原のこキッズ保育園	月～土曜日 8:30～16:30	籠原南 1-133	048-531-3901	年齢に関係なく1時間 750円または 年少児未満 1日 3,000円 半日 2,000円 年少児以上 1日 2,500円 半日 1,500円

○休日保育  
日曜日等の休日に保護者の就労等により、保育が必要となる場合に利用することができます。詳しくは、右記にお問合せください。

実施保育園	利用時間	所在地・電話番号	料金
新里第2保育園	日曜日、祝日 8:00～16:00	筑波 3-202 ティアラ 21 4階 048-599-0022	1時間 1,000円 または 1日 4,000円

○保育ステーション事業  
籠原保育所、玉井保育所、ことぶき乳児保育園、スダナ保育園、しらこぼと保育園、ことぶき花ノ木保育園に入所している乳幼児の保護者が、籠原駅を利用している場合や勤務時間の関係で、保育所の開所・閉所時間での送迎が困難な場合などに、入所している保育所への送迎や一時保育等を行います。詳しくは、右記にお問合せください。

実施施設	利用時間	所在地・電話番号	料金
かこはらことぶき 保育ステーション	月～金曜日 6:30～21:00 土曜日 7:00～18:00	籠原南 1-91 048-533-0776 または 048-532-2916 (ことぶき乳児保育園)	1人1日1,000円 (飲食費を除く)

○病後児保育  
病気の回復期ではあるが集団保育が困難な小学校3年生までの児童を、保護者が就労などにより家庭で保育できない場合に利用することができます。  
※利用に際しては事前の登録が必要です。詳細は右記にお問合せください。

実施保育園	利用時間	所在地・電話番号	料金
籠原のこキッズ 保育園	月～金曜日 8:30～17:30	籠原南 1-133 048-531-3901	1日 2,000円

平成21年度市立放課後児童クラブの入室の受付(新規・継続)

市立放課後児童クラブでは、保護者が仕事などで日中不在になっている、主として小学校1年生から3年生までの児童を対象として、放課後児童(学童)の保育を行っています。来年4月から、市立放課後児童クラブへ入室を希望する方の申込受付を、下記のとおり実施します。

申込期間 平成21年1月7日(水)～14日(水)  
(日曜日、祝日を除きます。)  
申込方法 児童クラブ入室申込書、勤務証明書など申請に必要な書類をそろえて、入室を希望する児童クラブ(右表の市立放課後児童クラブ一覧表を参照)へ児童の保護者が持参してください。(申込受付時に、聞き取りを行います。)

※申請書、勤務証明書など申請用紙は、各児童クラブ(土曜日にも開室)、保育課(市役所4階)にあります。  
※児童クラブの入室は、お申込みいただいた書類をもとに入室審査を行い決定します。審査結果は通知でお知らせします。  
また、児童クラブの申込状況等により、お申込みいただいても入室できない場合がありますのでご了承ください。

◆保育課 TEL 内線 296

市立放課後児童クラブ一覧表

児童クラブ名	定員	所在地	電話番号	受付時間	受付場所
荒川児童クラブ(注)	40人	荒川児童館内(河原町2-173)	048-522-0802	9時～15時	入室を希望する児童クラブ
石原児童クラブ(注)	40人	石原児童館内(本石1-10)	048-524-0601		
東児童クラブ(注)	40人	東児童館内(銀座4-9-6)	048-525-1928		
西児童クラブ(注)	40人	西児童館内(新堀新田576-1)	048-532-1841		
雀宮児童クラブ(注)	40人	雀宮児童館内(上之1305-1)	048-521-2673		
大幡児童クラブ(注)	40人	大幡児童館内(代597-4)	048-525-7710		
箱田児童クラブ(注)	40人	箱田高齢者・児童ふれあいセンター内(中央1-149)	048-521-8441	12時～15時	
新堀児童クラブ	40人	新堀小学校内(新堀182)	048-533-4562		
佐谷田児童クラブ	40人	佐谷田小学校内(佐谷田1030)	048-524-5361		
大麻生児童クラブ	40人	大麻生小学校内(大麻生51)	048-531-3611		
玉井児童クラブ(注)	60人	玉井小学校内(高柳116-1)	048-533-2875		
別府児童クラブ	40人	別府小学校内(西別府29-1)	048-531-3615		
第2石原児童クラブ(注)	40人	石原小学校内(石原3-1-1)	048-522-6428		
第2大幡児童クラブ(注)	55人	大幡小学校内(代681)	048-525-2219		
南児童クラブ(注)	30人	熊谷南小学校内(榎町343)	048-521-1120		
籠原児童クラブ(注)	40人	籠原小学校内(新堀1143)	048-531-2412		
第2東児童クラブ(注)	40人	熊谷東小学校内(末広3-4-1)	048-526-6325		
第2箱田児童クラブ(注)	40人	熊谷西小学校内(中央1-1)	048-526-2541		
第2玉井児童クラブ(注)	40人	玉井小学校内(高柳116-1)	048-531-2601	1/10(土)のみ9時～15時	
成田児童クラブ(注)	40人	成田小学校内(上之2810)	048-521-0401		
大里さくら児童クラブ	60人	吉見小学校内(箕輪7)	0493-39-5570		
大里第2さくら児童クラブ	35人	市田小学校内(小泉243-1)	048-536-1591		
長井児童クラブ	60人	長井小学校内(上根358)	048-588-7974		
妻沼南児童クラブ	40人	妻沼児童館内(弥藤吾692-1)	048-589-1621		
妻沼児童クラブ	70人	妻沼小学校内(妻沼1492-1)	048-589-3310		
太田児童クラブ	35人	太田小学校内(八木田5)	048-589-0737		
江南北児童クラブ	40人	江南北小学校外 東南側(成沢62-1)	048-536-0510		
江南南児童クラブ	70人	江南南小学校外 東側(須賀広599-1)	048-536-0155		

(注) 2か所児童クラブのある小学校区(熊谷東小、熊谷西小、石原小、大幡小、熊谷南小、籠原小、玉井小、成田小)では、人数の調整があり、ご希望に添えないことがありますのであらかじめご了承ください。

12月3日～9日は「障害者週間」です **ともに生き、ともに暮らせるまちづくり**

本市では障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し、支えあい、地域で安心して暮らすことができる共生社会を目指して、様々な事業を行っています。 ◆障害福祉課 TEL 内線 291

各種支援事業や制度には心身に障害のある方のために、医療、福祉サービス、各種減免、手当などがありますが、それらの事業等をご利用の際には、次のような手帳の所持を必要とする場合があります。

**身体障害者手帳(赤色)** 視覚、聴覚、言語、肢体、心臓、腎臓、呼吸器、膀胱、直腸、小腸、免疫などの機能に障害のある身体の部位および1級～6級までの障害の程度区分などが記入された手帳です。  
**療育手帳(緑色)** 知的障害のある方のための手帳で、障害の程度により、㊤、A、B、Cまでの4段階に区分されています。

**精神障害者保健福祉手帳(水色)** 精神障害のある方のための手帳で、障害の程度により、1級～3級に区分されています。  
※手帳の交付手続きなど詳しくは、障害福祉課へお問合せください。

●障害のある方を対象としたNHK放送受信料の免除基準の変更

10月1日から免除基準が次のとおり変わりました。  
【全額免除】「身体障害」「知的障害」「精神障害」の手帳所持者が世帯構成員であり、世帯全員が市民税非課税の場合(従来の「身体障害者」「重度の知的障害者」から対象の拡大および生活状態の条件が「市民税非課税」に統一されました)

【半額免除】・視覚・聴覚障害者が世帯主で契約者の場合(今までと変わりません)  
・重度の「身体障害」「知的障害」「精神障害」の手帳所持者が世帯主で契約者の場合(従来の「重度の肢体不自由者」から対象が拡大されました)  
※免除基準に該当される方は、印鑑と障害者手帳を持参のうえ、障害福祉課または大里・江南行政センター市民福祉課、妻沼行政センター福祉課で証明を受け、NHKに申請してください。  
受信料に関する問合せ先 NHKさいたま放送局  
TEL 048-643-1030 FAX 048-641-7435

**障害者作品展**  
施設を利用している障害者が創作した絵画、書道、工作等を展示します。  
とき 12月9日(火)～11日(木)  
ところ 市役所1階ホール北



**STOP 温暖化!** **12月は地球温暖化防止月間です**  
私たちは快適な生活をおくるために、電気・ガス・ガソリンなどを使用しますが、これらを使用するときに二酸化炭素(CO2)などの温室効果ガスが発生します。地球温暖化は、この温室効果ガスの増加が原因といわれており、その排出量は年々増加しています。このままでは地球の平均気温が上昇し、異常気象の多発や海面の上昇など、人類の生存基盤を脅かしかねない事態が生じると予想されています。  
地球温暖化防止に向けて、世界が協力して作った京都議定書が2005年2月に発効され、2008年からは、削減目標の第一約束期間に入りました。世界に約束した日本の温室効果ガス排出量の削減目標は、1990年に比べて6%削減すること。この約束を達成していくためには、私たち一人ひとりがCO2を減らす取り組みを実践することが必要です。  
12月は「地球温暖化防止月間」です。ウォーム・ビズやエコ・ドライブの実践、マイカーから公共交通機関に切り替えるなど、日常生活を見直して、地球にやさしいライフスタイルを実践しましょう。

**WARM BIZ(ウォーム・ビズ)**  
暖房時のオフィスの室温を20℃程度に設定し、「寒い時は着る」「過度に暖房機器に頼らない」そんな原点に立ち返り、暖房に必要なエネルギー使用量を削減することによってCO2の発生を削減し、地球温暖化を防止することを目的とした取り組みがウォーム・ビズです。  
ぜひ皆さんも重ね着をするなど、身近にあるもので暖かくして、暖房に頼り過ぎない生活を実践してみませんか。

◆環境政策課(江南庁舎) TEL 048-536-1521

